

ブラジルの「恋人の日」



令和5年5月31日発行

ブラジルの「恋人の日」とは？

6月12日はブラジルの「恋人の日/Dia dos namorados (ジア・ドス・ナモラドス)」です。「恋人の日 / Dia dos namorados」は、ブラジルのバレンタインデーといわれています。2月のバレンタインデーは、ブラジルでは一般的ではありません。情熱的な方が多いブラジルで2月のバレンタインデーが定着しなかったのは、2月のブラジルはカーニバルで忙しいからです。

「恋人の日」の過ごし方

「恋人の日」には、恋人たちがプレゼント交換をしたり、食事に行ったりします。

プレゼントには、洋服、アクセサリ、花、香水、化粧品などを贈り合います。

大手ブランドは恋人の日限定商品を用意します。

恋人の日限定ランチやディナーも人気があります。

自宅で祝うことが一般的なクリスマスや母の日、父の日に比べて、恋人の日は外食する人が多く、レストランやバーは大繁盛しています。

レストランには特別メニューがあったり、音楽家たちがロマンチックな生演奏をしたりしています。

そして、近年の恋人の日に欠かせないのがSNSへの投稿。

2人の思い出写真と共に、相手への愛のメッセージが綴られます。

公にしなくても良いのでは？と思いきや、2人がうまくいっているアピールは重要です。

「恋人の日」のSNSの投稿によって、恋人がいる・いないことが発覚するきっかけになることも！



ブラジルの恋人たち

ブラジルでは、恋人の日だけではなく、常に行動を共にするカップルはとても多いです。



ブラジルでは家族や親戚の集まりが頻繁にあり、そこに恋人を連れていくのは当たり前ですし、既婚なら、もちろん2人で出席します。友人同士の集まりにも恋人を連れて行くし、連れて行かなければ友人に必ず「なんで来られないの？」と聞かれます。SNS投稿をはじめ、自分の交友関係に恋人や配偶者を紹介することは、ブラジル人の愛情表現の1つでもあるのです。